

は
が



メンバーの井口さんらは、賞をもらって「うれしい。いっしょうけんめいやっています」と話されます

この作業場から生まれた木のおもちゃ「グッド・トイ2011」のたび

ちや作りに励んでいます。

「優秀なおもちゃ」の賞を受賞しました

～しそ自立の家～



波賀町小野の「しそ自立の家」では、入居者がそれぞれの能力や適性によって、様々な活動に取り組んでいます。そのひとつ、木工作業では、波賀町原の作業場で、6人の木工メンバーがおも

指導員の野村さんが切り出した部品を、メンバーが根気よく磨きあげます。「木のおもちゃ」独特のなめらかな木肌はこの研磨作業によるものです。

(波賀支部 可藤和成)

この木工作業で、デザインと指導をされているのは、美作市(旧東粟倉村)で工房を開く若林孝典さんです。「だれも得意なことではできません。おもちゃ作りのプロセスを分解して、できるところをやってもらっています。」とのこと。

を受賞しました。「グッド・トイ」とは、日本グッド・トイ委員会が選定する「優秀なおもちゃ」の賞です。今年は86作品中19作品が選定され、6月11日に東京で表彰されました。



「プッシュホン」



「カタツムリのオルゴール」

ち
くさ



今日の参加者は10名

飯はこれ日の晩ごな。「今日の方がええうさんの豆がぎょ

出来上がったお弁当を試食し、おかずの味や硬さなどについて意見を交換をしました。



今日の献立はえんどうご飯に酢鶏「おいしそうなお弁当、これやったら私も欲しいわ」

5月25日(水)千種保健福祉センターで、配食サービス調理体験教室を実施し、今年度の老人クラブ女性部役員が参加しました。

食中毒防止のための注意事項や配食サービスについて、担当者からの説明を聞いた後、配食サービスでお届けする弁当と同じ献立で調理体験をしました。

5月31日には、早速ボランティア活動が始まります。まだまだ現役!の「女性パワー」に期待したいものです。

(千種支部 小原志のぶ)

調理ボランティアをみんなで く千種老人クラブ女性部く



にしよ。孫が喜ぶで。」という声もでした。

ボランティアの担い手不足が課題の今、皆さんの長年の経験と知識を生かした活動は、大いに頼りになります。